

沖視協だより

第393号

(令和4年7月発行)



社会福祉法人**沖縄県視覚障害者福祉協会**

〒900-0014 沖縄県那覇市松尾2丁目15番29号

事務局 098-863-2997

点字図書館 098-866-0222

沖縄はり・灸・あん摩マッサージセンター 098-863-8986

ホームページ <http://www.okishikyo.net/>

目 次

1. 暑中お見舞い申し上げます 1ページ
2. 令和3年度事業報告 1ページ
3. 令和3年度決算報告 6ページ
4. 令和4年度「厚生労働大臣免許保有証」 6ページ
の交付申請について
5. 新刊紹介 7ページ
6. お知らせ 9ページ
7. ありがとうございました 10ページ
8. 編集後記 10ページ

1. 暑中お見舞い申し上げます

会長 知花 光英

盛夏の候、皆様お変わりなくお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。暑中お見舞い申し上げます。

今夏、日本列島は2階建ての強い高気圧に阻まれ、梅雨は短く、気温40度に迫る猛暑日を記録するなど、厳しい暑さが予想されます。

例年夏といえば、同僚や友人らと「夕涼みの1杯」と、居酒屋やビアガーデンに繰り出すのが楽しみの一つですが、長いコロナ禍社会、まだまだ自粛生活習慣から抜け出せずにいる私です。

ところで、我が役員には暑さに関係なく、フルシーズンを屋台村に通いつめる大先輩がいらっしゃいます。酒をこよなく愛し、楽しく元気に嗜む姿は人格同様敬意を表するものですが、ただこのコロナ禍、今でも常連客でいらっしゃるのか、気になるところです。

さて、新年度が始まり3カ月。各法人、各事業所におかれましては、前年度事業・決算報告の為、役員会・総会の準備で忙しい時期かと存じます。組織運営に当たられております皆様、本当にお疲れ様です。

尚、沖視協におきましても、去る6月理事・評議員会を開催し、令和3年度事業並びに決算報告の承認を頂きました。情報開示の観点から本誌7月号、当会ホームページ等で閲覧が可能ですので、よろしく願い申し上げます。

法人運営にご協力頂きました皆様、誠にありがとうございました。

2. 令和3年度事業報告

1 理事会・評議員会の開催

① 理事会5回開催（うち3回決議の省略）② 定時評議員会（決議の省略）

2 支部長会の開催 6月・12月開催を中止

3 主任会議 定例月1回その他臨時開催 業務に反映した。

4 職員会議 定例月1回その他臨時開催 事務の統一を図った。

5 法人経営の透明性の確保

① 監事監査の実施 5月 業務、会計ともに適正と認められた。

② 外部会計監査の実施 4月～3月

税理士：税理士法人さくら新田事務所 毎月の財務諸表等の監査
結果：適正と認められた。

6 法人情報の開示

- ・ 沖縄県視覚障害者福祉協会ホームページ
- ・ 独立行政法人福祉医療福祉機構ホームページ
- ・ 全国社会福祉法人経営者協議会ホームページ

7 障害福祉サービス（就労継続支援A型事業）の実施

指定年月日：8月1日

施術師：5名 施術件数8月～3月 2,258.5件

- 8 第58回九州視覚障害者グランドソフトボール大会（沖縄県）中止
- 9 事業活動協力金の企業団体への拡大
事業活動協力金並びに沖縄点字図書館創設 50 周年記念事業
金額：3,972,580円
- 10 職員研修会の開催
「虐待防止法について」 期日：11月9日（火）
講師：那覇市障がい福祉課相談グループ職員 基幹相談支援専門員
- 11 視覚障害者総合相談
・生活更生相談（家庭・住居・進学・施設入所・就職等） 56件
・制度相談（日常生活用具・補装具関係）318件
・連絡業務（関係機関等）38件
・点字ブロック敷設等 8件
・ITサポート 67件
- 12 日常生活用具・補装具の普及
① 日常生活用具 147件 ② 補装具 69件
- 13 広報発行・県外大会派遣事業（社会福祉振興基金）
① 情報提供事業（広報誌発行）「沖視協だより」年12回
② 第74回全国盲人福祉大会派遣事業（岡山県）オンライン参加
③ 第53回九州盲女性指導者研修会（鹿児島県）オンライン参加
④ 第34回九盲連あはき研修会派遣事業（熊本県）中止
⑤ 第49回九州視覚障害者STT大会派遣事業（福岡県）中止
⑥ 第75回九州盲人福祉大会派遣事業（鹿児島県）オンライン参加
- 14 沖縄県障害者社会活動推進事業
視覚障害者バリアフリー映画観賞会・福祉機器展 中止
- 15 高橋福治先生偲び会 10月28日（木）役職員のみ9名
- 16 活動育成事業
① 第35回沖縄県サウンドテーブルテニス大会 中止
② 第36回沖縄県視覚障害者音楽発表大会 中止
- 17 啓発宣伝・情報提供
① 番組制作への協力
・ラジオ沖縄「思いやり交差点」への協力
・その他福祉関連番組等作製への協力
② 研修会等への講師（職員）派遣
「手引き歩行指導研修会」
・沖縄県立沖縄盲学校（視覚障害教育基礎研修）1名
・沖縄福祉保育専門学校（ヒューマン介護福祉科）1名
「同行援護従業者養成研修会」
・介護労働安定センター 2名
- 18 関連機関・団体大会等への参加 2件

19 消防避難訓練 2回 消防設備点検 2回 (異常なし)

20 沖縄県社会参加促進事業 (受託事業)

(1) 日常生活支援

① 中途失明者歩行訓練事業 訪問歩行訓練 16回 54時間 12名

② 点字教室・日常生活諸動作訓練

点字教室 (55回 参加者45名)、料理教室 (5回 参加者5名)、

カラーコーディネート (1回参加者3名)、

手芸 (防災頭巾) 教室 (2回 参加者7名)

(2) 社会参加支援

① 点訳奉仕員養成研修会 37回 修了者 4名

② 朗読奉仕員養成研修会 中止

③ 点字・声の広報発行事業 沖縄県広報誌「美ら島沖縄」 12回

④ 点字による即時情報ネットワーク 週5回 年間250回

⑤ スポーツレクレーション教室開催事業 年間 103回 106名

(三線・サト・テーブルクロス・ダンス・ヨガ・ボウリング・カケ・ヨガ・ブライドサッカー・アロマセラピー)

⑥ パソコン利用促進 (初心者パソコン教室) 11回 参加者 3名

21 同行援護事業 (障害福祉サービス事業)

① 契約者 23名 (5市4町1村)

(那覇市、宜野湾市、豊見城市、うるま市、石垣市、嘉手納町、北谷町、南風原町、八重瀬町、読谷村)

② 利用件数・時間 1120件・4,007.5時間

22 沖縄点字図書館

(1) 蔵書資料の整備

点字図書	3,794タイトル	12,005冊
録音図書 (テープ)	2,468タイトル	13,489巻
録音図書 (デイジー)	4,989タイトル	4,999枚
合計	11,251タイトル	30,493冊

(2) 図書の貸出

点字図書	435タイトル	727冊
テープ図書	129タイトル	720巻
デイジー図書	6,983タイトル	7,012枚
点字雑誌	3タイトル	72冊
テープ雑誌	1タイトル	141巻
デイジー雑誌	49タイトル	3,392枚

(3) プライベートサービス

点字図書	16タイトル	595ページ
録音図書	2タイトル	8巻
デイジー図書	26タイトル	41枚
デイジー雑誌製作	4タイトル	68枚
テープ雑誌製作	1タイトル	51巻
対面朗読	0回	0名

(4) 中途失明者向け点字教室の開催

- ・令和3年度開催：10回 参加者：50名（延べ）
- *緊急事態宣言発令期間・まん延防止措置適用期間は休止

(5) 職員研修会への参加

- ・九州視覚障害者情報提供施設協議会 職員研修会（オンライン）
「災害時における視覚障害者情報提供施設の役割について」
講師：川崎 弘（視覚障害者総合支援センターちば）
期日：7月8日(木)
- ・第46回全国視覚障害者情報提供施設大会（オンライン）
期日：10月13日(水)～14日(木)
- ・情報化対応支援者研修会（第12回情報機器コース）（オンライン）
期日：11月17日(水)～19日(金)
- ・2021年度サピエ研修会（オンライン）
期日：12月2日(木)～3日(金)
- ・情報化対応支援者研修会（相談支援・基礎コース）（オンライン）
期日：1月13日(木)～14日(金)
- ・情報化対応支援者研修会（相談支援・応用コース）（オンライン）
期日：2月24日(木)～25日(金)

(6) 各種ボランティア養成

- ・点訳勉強会 29回 30名
- ・音訳勉強会 10回 17名
- ・さわる絵本作り 4回 16名
- ・拡大写本 1回 4名

(7) 音声ガイド付き映画鑑賞会 中止

- (8) 点字・録音広報誌を受託し、視覚障害者への情報提供に努めた。
沖縄県広報（点字・テープ・CD）点字500部、テープ130本
（年12回）

沖視協だより（点字・テープ・デージー・墨字・拡大文字版）点字350部、テープ68本、デージー75枚、墨字61部、拡大文字版27部（年12回）その他、那覇市広報（点字・テープ・CD）、沖縄市広報（点字・テープ・CD）、西原町広報（点字）、宮古島市声の広報（テープ・CD）、本部町広報（点字）、那覇身協だより（テープ・デージー）、糸満市広報（デージー）、なは市議会だより（デージー）

（9）拡大写本、さわる絵本の作製

拡大写本作製 0冊 ・ さわる絵本製作 1冊

* 緊急事態宣言発令のため来館活動休止した

その他点字印刷として、点字名刺、会議資料、点字カレンダー、プロ野球公式戦日程表、沖縄県障害福祉計画第6期・沖縄県障害児福祉計画第2期、衆議院選小選挙区公報、新型コロナワクチン接種関連案内文等（那覇市・西原町）などを点訳・作製した。

（10）全国視覚障害者情報ネットワーク構築事業（サピエ）利用者への啓発・操作支援を行った。

・ ITサポート 96回 42名

主なサポート内容

① 読書機器（購入前相談、操作説明・指導）

② PC・iOS 機器・携帯電話・スマートフォン（購入前相談；音声機能を使用した操作説明・指導）

（11）地域社会貢献事業

小・中・高校、社協等が開催する総合福祉学習会への職員・ボランティアの派遣を行い、地域社会に貢献した。

* 緊急事態宣言発令期間・まん延防止措置適用期間は受入休止

・ 館内見学受け入れ

沖縄人材カレッジ ①11月 4日 9名 ②12月27日 8名

沖縄盲学校中学部 11月19日 生徒8名、教員9名

専門学校職員 1名 沖縄盲学校職員 3名 一般 3名

2.3 収益事業

（1）沖縄はり・灸・あん摩マッサージセンター経営

※ 障害福祉サービスへの移行に伴い6月21日より休止

（2）駐車場賃貸事業 3月末契約車両 16台

2.4 公益事業

（1）盲導犬使用者育成事業 利用希望者なし

3. 令和3年度決算報告

法人全体

貸借対照表

(単位：円)

借 方		貸 方	
流動資産	38,907,434	流動負債	10,136,802
固定資産	211,500,604	固定負債	5,692,680
		基本金	57,506,067
		国庫補助金等特別積立金	69,504,390
		その他の積立金	26,925,427
		次期繰越活動収支差額	80,642,672
計	250,408,038	計	250,408,038

資金収支計算書

(単位：円)

支 出		収 入	
事業活動支出	85,387,465	事業活動収入	97,826,450
施設整備等支出	317,760	施設整備等収入	0
その他の活動支出	4,587,544	その他の活動収入	357,144
当期末支払資金残高	31,208,742	前期末支払資金残高	23,317,917
計	121,501,511	計	121,501,511

事業活動収支計算書

(単位：円)

支 出		収 入	
サービス活動費用	88,291,317	サービス活動収益	90,884,854
サービス活動外費用	31,900	サービス活動外収益	6,941,596
特別増減費用	1	特別増減収益	0
その他の積立金積立額	4,000,000	その他の積立金取崩額	0
次期繰越活動増減差額	80,642,672	前期繰越活動収支差額	75,139,440
計	172,965,890	計	172,965,890

4. 令和4年度「厚生労働大臣免許保有証」の交付申請について

令和4年度の「厚生労働大臣免許保有証」の発行の受付を開始しました。

◆「厚生労働大臣免許保有証」とは

「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師免許証」をお持ちの方が、免許を保有していることを示すための携帯用カードです。

- ・東洋療法研修試験財団が発行
- ・発行費用は、2,000円
- ・大きさはクレジットカード大（顔写真入）
- ・有効期間は発行日より5年間
- ・新規申請受付・更新申請・再交付等の受付は年1回

※免許証に代わるものではないので、保健所施術開設手続き等には使用出来ません。
※免許保有者が必ず保有しなければならないものではありません。
免許保有証は、無資格者との差別化に効果的なカードです。できるだけ多くの有資格者の皆様に申請していただきますよう、お願いいたします。

◆申請方法

免許保有証の発行を希望される方は、沖視協へお問い合わせください。

(日視連では個人からの申請は受け付けていません。)

申請受付期間：7月1日(金)～8月31日(水)

問合せ先：098-863-2997(事務局：上原)

5. 新刊紹介

点字図書

320 著作権法施行令 著作権法施行規則 プログラムの著作物に係る登録の特例に関する法律

2巻 356ページ

令和2年9月16日改正の「著作権法施行令」、令和2年4月21日改正の「著作権法施行規則」など、全3法令を収録。

830 ヘレン・ケラーの言語習得 奇跡と生得性

よねやま みつあき
米山 三明 3巻 422ページ

「読む」「書く」「聞く」「話す」、いわゆる英語の4技能を習得していたヘレン・ケラー。原本は、奇跡とも言うべきその言語習得の過程を、人間が持つ生得的な言語能力の考え方に基づいて解明しようとする専門書。

913 あした、また学校で 工藤 純子 2巻 280ページ

小学校6年生の^{かずまさ}一将が感じたもやもやをきっかけに、一将たちは「学校は、だれのものなのか？」というクエッションに突き当たることになりました。彼らは、この答えにたどり着くことができるのでしょうか。

936 トランスジェンダーの私がボクサーになるまで

トーマス・ページ・マクビー 3巻 402ページ

女性として生まれた著者は、心の性と体の性が一致せず、30歳の時に男性になる。ひとりのジャーナリストが身をもって経験した「男らしさ」の意味。

デイジー図書

090 けーし風 2022年5月 第114号

新沖縄フォーラム刊行会議 5時間19分

特集1 名護市長選挙から考える私たちの課題ほか

490 月刊 人間医学 2022年6月号

にんげんいがくしゃやっきょく

人間医学社薬局 3時間42分

新・元気術（196）肥満大敵、カルシウム不足と生活習慣病（2）、貧血に対処する（下）ほか

<サピエ図書館オンライン・リクエストランキング>

*点字図書ベスト10（2022年6月1日から30日までの集計）

1位 ぐりとぐら（てんじつきさわるえほん）

中川 李枝子さく 大村 百合子え 1巻

2位 ミカエルの鼓動 柚月 裕子 8巻

3位 あきない世傳金と銀 11 風待ち篇 高田 郁 4巻

4位 同志少女よ、敵を撃て 逢坂 冬馬 9巻

5位 アレの名前を言えますか？ 日本人が知らない《呼び名》400！

博学こだわり倶楽部編 4巻

6位 あきない世傳金と銀 10 合流篇 高田 郁 4巻

7位 語彙力がどんどん身につく語源ノート 話題の達人倶楽部編 4巻

8位 水鏡推理 松岡 圭祐 5巻

9位 テレフォン人生相談 心のマスクを忘れるな 加藤 諦三 3巻

10位 青森ガイドブック 行くたび、あたらしい。 青森県 [発行] 1巻

*デイジー図書ベスト10（2022年6月1日から30日までの集計）

1位 マスカレード・ゲーム 東野 圭吾 10時間47分

2位 硝子の塔の殺人 知念 実希人 17時間 4分

3位 独り立ち 吉原裏同心 37 佐伯 泰英 7時間 8分

4位 ミチクサ先生 下 伊集院 静 9時間27分

5位 メイジアン・カンパニー 魔法科高校の劣等生 続

佐島 勤 8時間50分

6位 無明 警視庁強行犯係・樋口顕 今野 敏 8時間45分

7位 テスカトリポカ 佐藤 究 21時間20分

8位 一期一会の人びと 五木 寛之 4時間52分

9位 元彼の遺言状 新川 帆立 9時間10分

10位 まほろばの鳥居をくぐる者は 芦原 瑞祥 7時間48分

<サピエ図書館オンライン・ダウンロードランキング>

*デイジー図書ベスト10 (2022年6月1日から30日までの集計)

1位	マスカレード・ゲーム	東野 圭吾	10時間47分
2位	無明 警視庁強行犯係・樋口顕	今野 敏	8時間45分
3位	0 zero	堂場 瞬一	11時間46分
4位	教えて!らくらくスマホ塾	記載なし	3時間32分
5位	硝子の塔の殺人	知念 実希人	17時間 4分
6位	悪の包囲 ラストライン 5	堂場 瞬一	11時間48分
7位	ことわざ辞典	米津 千之編	26時間33分
8位	捜査官北見志穂 1 山手線連続通り魔	山田 正紀	7時間 5分
9位	神奈川県警「ヲタク」担当細川春菜 2 湯煙の蹉跎	鳴神 響一	6時間59分

10位 いやし 〈医療〉

朝井まかて、あさのあつこ、和田はつ子、知野みさき、宮部みゆき、細谷正充著
9時間21分

6. お知らせ

(1) 沖視協8月行事予定

8月 1日(月) マッサージセンタースタッフ会議

12日(金) 旧盆(旧暦7月15日・ウークイ) 休館

16日(火) 職員会議・マッサージセンター会議

※8月12日(金)は旧盆(旧暦7月15日・ウークイ)となりますので、
沖縄視覚障害者福祉センターは休館となります。

(2) 女性部よりお知らせ

① ヨーガ教室

日 時: 8月4日(木)・18日(木)・25日(木) 10時~11時

場 所: 沖視協3階研修室

持 参: バスタオル

参加費: 1回500円

② ダンス・コーラス

日 時: 8月28日(日)

場 所: 沖視協3階研修室

時 間: コーラス14時~15時 ダンス15時半~16時半

7. ありがとうございました（令和4年6月1日～6月30日）

事業活動協力金

個人 5件 114,189円

8. 編集後記

梅雨が明け、いよいよ夏到来です。今後は台風も気になるところですが、先日携帯電話の通信障害が発生した際、研修で県外にいたため台風4号の接近が気になり、家族へ安否確認の電話をいれたところ通信障害で連絡が取れない。一時インターネットも使用できず、飛行機の運航状況を確認したくてもネットに繋がらないことに焦ってしまいました。幸い、ホテルのWi-Fiで通信ができたので、家族の安否や台風情報など情報を得ることができました。

県内では医療機関や消防など様々なところで影響を受け、普段使用しない公衆電話を探し回った方もいらっしまったようです。緊急時に連絡が付かない状況に、改めて災害時の連絡体制を考えるきっかけになりました。

事務局長 玉城 和也

令和4年度『沖視協だより』は、「社会福祉振興基金」の助成により墨字版・点字版・録音版を作成しています。

表紙の写真 「沖視協敷地内のゴーヤー・草花」